

校 訓
自律 進取 誠実

本校の教育目標
自主自律の精神の育成を目標として、学校内外のあらゆる生活場面を通じて豊かな個性の伸長に努め、真理を探究し、自発的学習意欲を高め、社会で有用な人材の発掘に努める。

生徒の実態、教師の願い ・純朴で何事にも真面目に取り組む生徒が多い。 ・コミュニケーション力と社会性を身に付けてほしい。 ・一人一人が進路に自覚め、社会に飛び立とうという気持ちを持ってほしい。 ・学校生活を通して最後までやり抜く力を付けてほしい。

保護者や地域の願い 本校へ寄せる保護者や地域の関心や期待は高く、教育活動に対する理解は深い。生徒一人一人が自律できるように協力を惜しまない。

「志教育」の目標
生徒一人ひとりが唯一無二の個性を発揮し、自己発見・自己実現するに至る能力を育てる指導・支援を行う。 (1) 生徒の学力を最大限に伸ばし、一人ひとりの生徒が適性・能力・希望に応じた学習を深め、多様な進路目標を実現させるように努める。 (2) 自己理解と進路研究により、将来の展望に立った進路計画と選択が果たせるよう体系的な指導を充実させる。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
校内外における各種行事や活動において、様々な人々との関わりをとおし、他人を思いやる心を養い、適切なコミュニケーション能力を身につけて集団生活を送れるようにする。	社会人によるキャリアセミナー・進路志望別見学会・インターンシップ等を通じて、自分の進路適性を発見させ、その実現に向けて真剣に考えさせる。また、探究的な視点や考え方を学ぶことで、柔軟な思考や他者と協働することの大切さに気づかせる。	探究活動を通じて社会や地域の課題に向き合い、解決に向かう取り組みを通じて社会での役割を担うための経験を積む機会とする。また、地域との交流やボランティア活動に積極的に参加させ、社会の一員としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点		各学年の取組内容	
各教科	各教科における基礎知識や基本的な技術を身につけさせる。また、学習活動を含む諸活動を通じて、それらの知識や技術を社会生活において適切に利用する経験を積み、様々な課題の解決に向けた行動へ繋がることに気づかせる。	1年次	①新入生オリエンテーション ②進路希望調査・進路の手引き ③進路別見学会 ④進路決定者の話を聞く 卒業生の話聞く会・トライアルセミナー ⑤コミュニケーション・ストレス対処法 市民権教育・時間管理と生活リズム ⑥進路探究・自己理解・防災学習
道徳	ホームルーム活動におけるコミュニケーション活動やストレス対処法に加え、日々の諸活動を通じて自己と向き合うことで自らを大切にするとともに他者を思いやり、適切な言語や行動によって社会活動に参画できる道徳的実践力を育成する。	2年次	①進路希望調査・進路ガイダンス・進路の手引き ②インターンシップ(希望者) ③ものづくり企業講話 ④進路決定者の話を聞く 卒業生の話聞く会・トライアルセミナー ⑤コミュニケーション・ストレス対処法 市民権教育・時間管理と生活リズム ⑥自己理解・進路探究・課題探究・防災学習
総合的な探究の時間	特別活動における進路活動に、探究的な視点や手法を加えることで、育成したい資質や能力を段階的に養成する。また、各種進路行事の事後指導で振り返りと次の目標立てを含め、進路目標を少しずつ修正しながら目標達成を目指す。また、段階的に社会における課題を意識させながら探究的な学びに触れ、探究サイクルを楽しむことができるようにする。	3年次・4年次	【今年度卒業予定者】 ①進路説明会・進路希望調査・進路の手引き ②求人票・履歴書・願書・エントリーシート等の指導 面接練習、作文・小論文指導・時間と予定の管理 ③各種セミナー・相談会・薬物乱用防止講話など ④進路決定者学習(ワークルール・ライフプラン等) ⑤コミュニケーション・ストレス対処法・市民権教育 ⑥自己理解・防災学習・課題探究 【次年度以降卒業予定者】 ①進路説明会・進路希望調査・進路の手引き 時間管理と進路計画 ②卒業生の話聞く会・トライアルセミナー ③薬物乱用防止教室など ④コミュニケーション・ストレス対処法・市民権教育 ⑤自己理解・防災教育・進路探究・課題探究
特別活動	自治会の一員としての自覚をもち、他者を尊重しながら各種行事やホームルーム活動へ積極的に参加することで、問題解決能力や集団の中での協調性や協働性を養う。	その他	社会人聴講生が受講する講座で行う対話的な学びを通じて、多世代の意見や考えに触れ、多角的な視点を養う。 また、探究学習の共通課題として防災学習を取り入れることで、課題を自分事にする経験と協働的な解決の必要性を学ぶ。
家庭との連携		地域・企業との協働	
PTA活動や学校評価・授業評価などの機会を通じて情報交換を図り、社会に貢献できる人材の育成に努める。		地域ボランティア活動、社会人によるキャリアセミナー、企業によるセミナーや講話、インターンシップ等の体験機会を通じて、望ましい職業観や勤労観の育成を図る。	

令和8年度 田尻さくら高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点		わかる	もつめる	はたす	わかる	もつめる	はたす	わかる	もつめる	はたす	わかる	もつめる	はたす	わかる	もつめる	はたす
各教科指導目標	国語	○	○		地理歴史	○		公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○
	国語を適切に表現し理解する能力の育成を通して、伝え合う力を高め、人生を豊かにする態度を養う。		わが国の歴史及び世界各国の歴史や生活、文化について理解を深め、国際社会に貢献できる資質を養う。			国際社会の理解を通して、公民的資質の基礎を養い、民主的・平和的な国家の一員としての自覚を育む。		基礎・基本的な数学的思考力を身に付け、様々な事象を数学的根拠に基づいて冷静に判断できる能力を養う。		科学的な自然観を身につけ、自然災害や環境問題に対応できる能力と生命を尊重する態度を育成する。						
	保健体育	○	○		芸術	○	○	外国語	○	○	家庭	○	○	情報	○	○
	主体的な学習経験の中で、心と体を一体としてとらえ、明るく豊かな活力ある生活を育む態度を育てる。		幅広い芸術的活動を通して、感性を高め、生涯にわたり芸術を愛好する豊かな情操を養う。			外国語を通して、外国の言語や文化に対する関心を深め、適切なコミュニケーション能力を養う。		家庭生活に必要な知識と理解を深め、男女が協力して主体的に生活を創造する能力を養う。		情報技術を適切に活用できる能力を養い、社会の情報化に適切に対応できる態度を育てる。						
	商業	○	○		福祉	○	○									
様々な商業活動の仕組みの理解を通して、職業の意義や役割を理解する能力を養う。		福祉の知識と技術の習得を通して、国民の福祉に寄与する能力と態度を育てる。														
学年共通				わかる	もつめる	はたす	各学年指導目標									
指導内容	① 健康に留意する		◎		1年次	・新しい環境に適応するとともに他者との望ましい人間関係を構築する ・様々な情報を収集し、自分の将来についてイメージを持つ ・様々な活動の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす										
	② お金や物を大切ににする	○		◎												
	③ あいさつをする	◎		○	2年次	・他者を思いやり、適切なコミュニケーション能力を養う ・諸活動を通して自らの職業観を養い、社会の一員としての自覚を持つ ・社会における知識を学びながら進路実現に向けた準備を行う										
	④ 掃除に励む		○	◎												
	⑤ 規則を守る			◎	3年次	・進路決定に向けて様々な人々と関わりながら、円滑な集団生活を送る ・柔軟な思考や協働の大切さを意識し、進路達成に向けて取り組む ・諸活動を通じて、社会の一員としての自覚を持ち活動する										
	⑥ 危険なことをしない	◎														
	⑦ 時間を大切ににする		◎		4年次	・進路決定に向けて様々な人々と関わりながら、円滑な集団生活を送る ・柔軟な思考や協働の大切さを意識し、進路達成に向けて取り組む ・諸活動を通じて、社会の一員としての自覚を持ち活動する										
	⑧ 学業に励む		◎													
指導内容		ねらい			指導教科等	実施時期	時数	わかる	もつめる	はたす						
1年次	探究を知る・進路を探る	身近な課題について考え、解決方法を探る過程で探究の基礎を学ぶ			総合探究	7月～2月	20	○	○	◎						
	進路を知る・進路別見学会	学校・企業の見学などを通して様々な進路に触れ、理解を深める。			特別活動・総合探究	通年	11		◎	○						
	進路決定者の話を聞く会・卒業生の話を聞く会	先輩の経験談を聞き、自分の進路の参考にする。			特別活動	12月・1月	5	○	◎							
	トライアルセミナー(事前事後指導を含む)	複数の講座で社会人の話を聞き、将来の生き方を考える。			特別活動	3月	4	○	◎							
	校外学習	集団生活への適応を図り、他者への理解と自らの役割を自覚する。			年次行事	4月	3	◎	○							
	生活体験校内発表会	他者の体験発表を通して、自分の価値観の形成に役立てる。			特別活動	7月	2		◎	○						
	さくら高祭	個人及びグループで、日頃の学習活動の総合的発表に取り組む。			特別活動	10月	8	◎	○	○						
	自己理解・コミュニケーション	自己の在り方、他者との関わり方や心と体の健康の理解を深める。			特別活動・総合探究	通年	14	◎								
	社会を知る・主権者教育・防災学習・安全や健康に関する講話	防災や消費者問題等の社会的事象や地域課題について考えを深める。			特別活動・総合探究	通年	18		○	◎						
	探究する	身近な課題について考え、解決方法を探る過程で探究の基礎を学ぶ。			総合探究	5月～9月	10	○	○	◎						
進路を探る・進路を考える・進路活動準備	様々な進路について知見を広め、進路活動に見通しを持って備える。			特別活動・総合探究	通年	29		◎	○							
進路決定者の話を聞く会・卒業生の話を聞く会	先輩の経験談を聞き、自分の進路の参考にする。			特別活動	12月・1月	5	○	◎								
ものづくり企業講話・トライアルセミナー	複数の講座で社会人の話を聞き、将来の生き方を考える。			特別活動	8月・3月	11	○	◎								
校外学習	集団生活への適応を図り、他者への理解と自らの役割を自覚する。			年次行事	4月	3	◎	○								
生活体験校内発表会	他者の体験発表を通して、自分の価値観の形成に役立てる。			特別活動	7月	2		◎	○							
福祉講話	福祉全般に対する理解と行動力を高め、将来の生活に役立てる。			特別活動	8月	1		◎	○							
さくら高祭	個人及びグループで、日頃の学習活動の総合的発表に取り組む。			特別活動	10月	8	◎	○	○							
自己理解・コミュニケーション	自己の在り方、他者との関わり方や心と体の健康の理解を深める。			特別活動	通年	6	◎									
社会を知る・主権者教育・防災学習・安全や健康に関する講話	防災や消費者問題等の社会的事象や地域課題について考えを深める。			特別活動・総合探究	通年	12		○	◎							
3年次以上	【今年度卒業予定】進路探究・進路活動	進路希望に応じた諸活動を通じて、必要な資質や能力を高める。			総合探究・特別活動	通年	31		◎	○						
	【今年度卒業予定】課題探究	身近な課題について考え、解決方法を探る過程で探究の基礎を学ぶ			総合探究	10～2月	14	○	○	◎						
	【次年度以降卒業】進路を探る・進路を考える・進路活動準備	進路希望に応じた諸活動を通じて、必要な資質や能力を高める。			総合探究・特別活動	通年	32		◎	○						
3年次	校外学習	集団生活への適応を図り、他者への理解と自らの役割を自覚する。			年次行事	4月	3	◎	○							
	生活体験校内発表会	他者の体験発表を通して、自分の価値観の形成に役立てる。			特別活動	7月	2		◎	○						
	さくら高祭	個人及びグループで、日頃の学習活動の総合的発表に取り組む。			特別活動	10月	8	◎	○	○						
	自己理解・コミュニケーション	自己の在り方、他者との関わり方や心と体の健康の理解を深める。			特別活動	通年	6	◎								
	社会を知る・主権者教育・防災学習・安全や健康に関する講話	防災や消費者問題等の社会的事象や地域課題について考えを深める。			特別活動・総合探究	通年	22		○	◎						
4年次	生活体験校内発表会	他者の体験発表を通して、自分の価値観の形成に役立てる。			特別活動	7月	2		◎	○						
	さくら高祭	個人及びグループで、日頃の学習活動の総合的発表に取り組む。			特別活動	10月	8	◎	○	○						
	自己理解・コミュニケーション・校内活動	自己の在り方、他者との関わり方や心と体の健康の理解を深める。			特別活動	通年	12	◎								
	社会を知る・主権者教育・防災学習・安全や健康に関する講話	防災や消費者問題等の社会的事象や地域課題について考えを深める。			特別活動・総合探究	通年	22		○	◎						
							合計時数	348								